

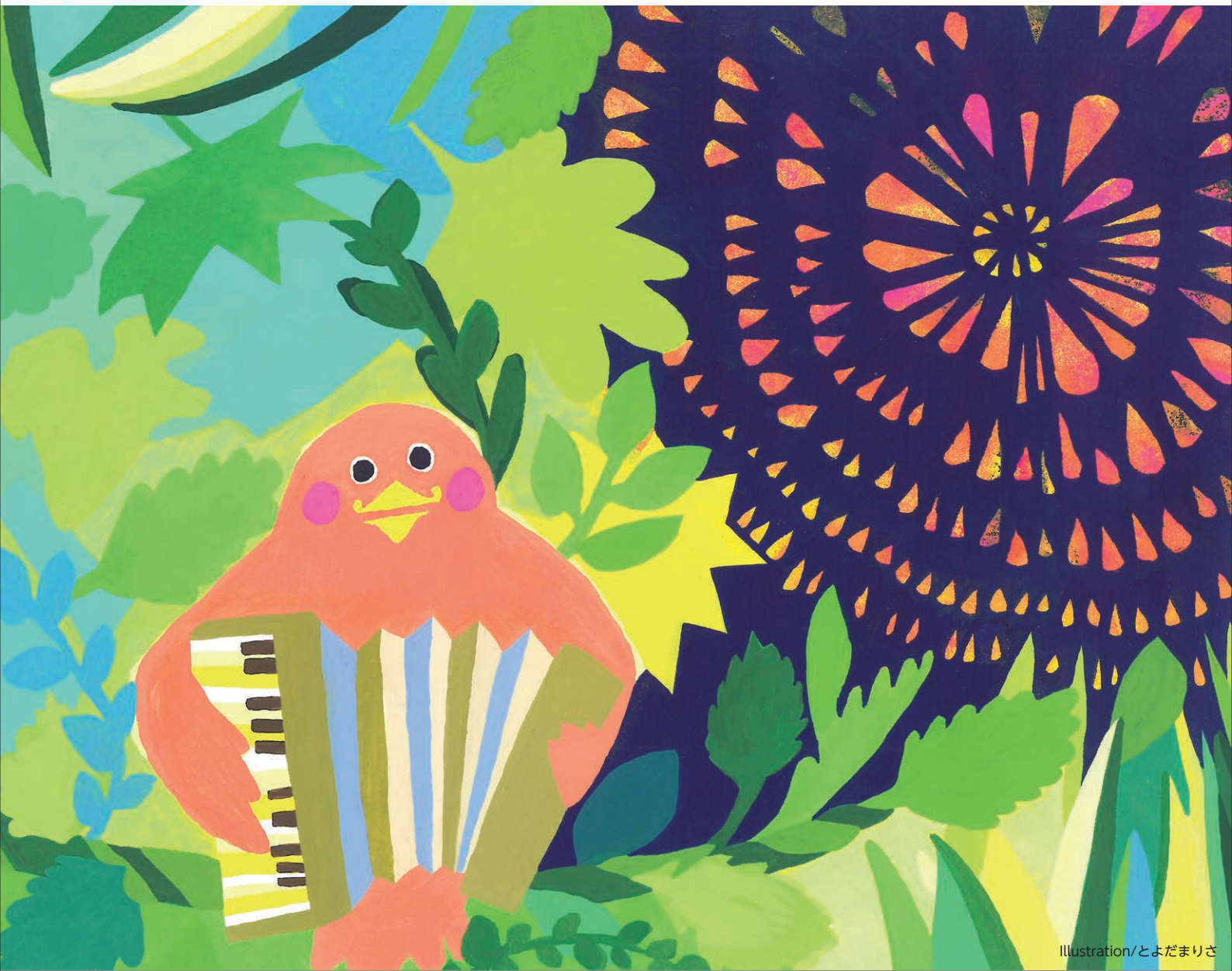
希望が香る、広報誌。

みみはら

vol.06

ご自由に
お持ち帰り
ください

夏



手術件数

2015年度
1,951件

2014
1,924件

2013
1,673件

2012
3,957件

2013
4,262件

2014
4,084件

2015年度
5,281件

2015年度
5,714件

紹介患者数

人間ドック件数

2015年度
1,978件

2014
1,655件

無料低額診療相談件数

2015年度
323件

身体障害者手帳申請件数

2015年度
195件

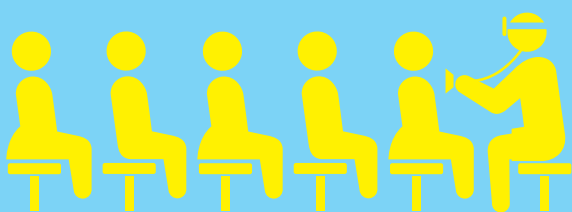
2014
209件

分娩件数

2014
357件

2015年度
600件

2014
4,315件



心臓カテーテル手術件数

2015年度
394件

2014
667件

心臓カテーテル検査件数

2015年度
821件

2014
312件

個室 部屋数

新病院
106床

旧病院
59床

差額ベッド代は
いただいて
おりません。

新入院数

10,830件

2012
8,707件

2013
9,215件

2014
9,358件

2015年度

数字で見る **みみはらの実績**

新病院になって、はや1年。

特集

がん支援
センター

Cancer Support Center

これからもそれぞれの症状に合ったより適切な医療
を提供し続けるために、新たに“総合診療センター”
“がん支援センター”を開設しました。
今後、みみはらの医療を支える2センターについて各
センター長・副センター長にうかがいました。

新たな屋台骨
がん支援センター
みみはらを支える
総合診療センター

特集

総合診療
センター

Comprehensive
medical care center

総合診療センター

センター長 田端 志郎

患者さんのために「地域を診る視点」で質の高い医療を

当院のER（救急外来）では、重症度や症状・症候に関わらず、全ての患者さんを断らずに受け入れる方針で医療活動を行っています。そのため、単なる救急医療ではなく救急総合診療として社会背景を含めた幅広い問題にもERで対応してきました。また当院のICU（集中治療室）では、ERを経て入院されてきた重症の内因性疾患患者が多くを占めており、総合診療ICUの役割を果たしてきました。

「総合診療センター」は、救急科、総合診療科、集中治療科を統合するような形で運営します。これらの診療科では対象となる疾患がほぼ重なっており、この3部門を1つのセンターとして連携を強化し一体のものとして運営する事により、患者さんのためにより円滑で質の高い医療を提供できるようになる

と考え
ています。

当院には高齢者を中心とした複雑な問題を

抱えた患者さん達が数多く来院されます。昨今の医療情勢から、短い入院期間で患者さんを退院させることが急性期病院には求められます。複雑な問題を抱えた患者さんを、限られた期間に良好な結果を得て退院させるのはとても大変な課題ですが、「総合診療センター」はそれに挑戦して行きたいと思っています。

また、「総合診療センター」は幅広いフィールドを持っています。在宅医療を行う救急医、集中治療を知っている在宅医など、地域包括ケア時代にマッチした人作りに挑戦して行きます。そして、総合診療の柱の一つである「地域を診る視点」を実現して行きたいと思っています。

4つのコンセプト

1. 当院の医療活動の幹であり、各専門診療科と連携しながら総合的で質の高い医療を提供する
2. 高齢者を中心とした複雑で複合的な問題を抱えた患者を、総合的な視点を持って円滑にマネジメントする
3. 在宅、健診、外来、救急、病棟、集中治療と幅広いフィールドを持ち、そのいずれの分野でも活躍できる医療従事者を育成する
4. 健康な地域づくりを行い、周囲の医療・介護機関と円滑な地域連携を進める主要部隊になる

（動画 日本プライマリ・ケア連合学会より）

患者さんと、よりよい医療を一緒に考え提供する

みなさんは「総合診療」という言葉を耳にしたことはあるでしょうか？最近ではバラエティー番組やドラマの影響もあって耳にする機会も少しは増えてきたかもしれませんが、耳原総合病院に総合診療科が設立されたのは「総合診療」という言葉を一般の方が耳にする機会なんてほとんどなかった1999年のことです。その後国内の高齢化はますます進み複数の疾患や複雑な状況を抱えた患者さんが多くなるとともに、特定の臓器や疾患だけでなく幅広く患者さんの全身を診ることができる医師の必要性が高まってきました。国としてそのような医師を養成していくための議論が重ねられ、ようやく来年から総合診療専門医という新しい専門医が養成されることになりました。20年近く

前に総合診療科を立ち上げていた耳原総合病院は先見の明があったといえると思います。

僕たちが医療とさまざまな養成を行うフィールドは病棟での入院診療を中心に訪問診療・ER（救急外来）・一般外来・総合診療センター外来と多岐にわたります。時に患者さんだけでなくそのご家族やその地域が関わるの対象になることもあります。それぞれのフィールドで医師として求められる役割は異なることもありますが、どのような場面であつても患者さん全体と向き合いよりよい医療と一緒に考え提供することが総合診療専門医の使命でありやりがいです。これからは

これまで以上に一緒に医療を行っていく仲間を増やして地域に貢献していきたいと考えています。

「総合診療センター」

1. 当院の医療活動の幹であり、各専門診療科と連携しながら総合的で質の高い医療を提供する
2. 高齢者を中心とした複雑で複合的な問題を抱えた患者を、総合的な視点を持って円滑にマネジメントする

総合診療医について 詳しくは —
<https://www.youtube.com/watch?v=hfSL499YuwU>

総合診療センター

副センター長 大矢 亮

増え続けるがん患者さんを支援
 支援すべく準備を始める

耳原総合病院は「がん支援センター」を立ち上げることに
 しました。

現在のがん治療は、10年以上前に比べて診断技術・治療成績に格段の進歩を認めているがん種もたくさんあります。それでも年間のがんによる死亡数は全死因の28・9%で36万人を超えており(2014年度)、死亡原因の第1位となっています。日本人は生涯のうち2人に1人はがんに罹患し、3人に1人はがんで亡くなるということは良く知られた事実です。今後高齢化の影響で、死亡数が増加することは避けられない状況です。耳原総合病院では全職員が一丸となって、現在治療を受けておられる患者さんはもちろんのこと5年後、10年後に増えてくるがん患者さんを支援すべく準備を始めました。

がん支援センターの果たすべき目標5つ

1 がん予防から終末期までのトータルケアを提供できる

予防に関しては、検診の受診が一番となります。胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がんの5大がんは、検診の効果が科学的に証明され検診を推奨されているがんです。この5大がんの検診の受診率は全国的に30〜40%台ですが、堺市では6〜20%台です。当院で行っている検診事業の普及に努め、少しでも受診率の向上を目指します。現在放

射線治療は行っていないませんが、放射線治療の適応があれば適切な施設へ紹介するとともに、当院においては手術治療や抗がん剤による化学療法など、質の高い医療を安全に提供したいと思っています。当院には最上階に緩和ケア病棟があり、専門のスタッフが働いています。当院でがん治療を最初から受けて頂いた患者さんだけでなく、他施設で終末期を迎えら

れた患者さんにもケアを提供
 させて頂きます。

2 診断当初からの緩和ケアを
 推進する

一般的にがん告知を受けた患者さんは、20〜30%に軽度のうつ病に罹患すると言われています。家族の動揺も計り知れません。がん支援センターでは、患者本人だけでなく、家族も含めて診断時期から精神的なサポートを行いたいと考えています。またがん治療には病状が刻々と変化する場合があります。積極的に肉体的、精神的な症状緩和に努めていきたいと思っています。

3 がん救急に対応する

現在、耳原総合病院にはが

ん治療に関して専門的な講習を受け、経験を積んでいる医師や看護師または薬剤師が複数名在籍しています。がん専門のスタッフを更に増やして、例えば夜間救急などいつの場面でも、専門家が対応できるような体制を目指していきます。

4 本来の患者さんらしい生活を送ることができるようなケアの提供、サポート体制を構築する

がん治療に伴う入院医療費や外来通院費は思いのほか高額になります。金銭面で切実ながん治療を受けられないということを避けるために、最大限の社会福祉制度を利用しつつ、患者さんの意向を尊重します。

5 がん難民をださない

耳原総合病院では、当院で治療を受けているがん患者さんだけでなく、他施設で治療を受けている患者さんも積極的に受け入れていきたいと考えています。

専門的な治療や、かかりつけ医の情報提供など地域連携を強化しつつ、在宅療養環境の整備を進め、「がん難民」を増やさないよう努めます。

果たすべき使命と目標達成

以上の5つを、耳原総合病院「がん支援センター」が果たすべき使命と考えています。その目的達成のために、まずがん診療拠点病院取得の準備を始めました。何よりもがん支援センターは、地域の皆様に安心をお届けする部署でありたいと考えています。



さい のぶあき
崔 信明 院長

1991年 愛知医科大学卒
東京女子医科大学附属病院小児科、関西医科大学
附属病院小児科、泉大津市立病院新生児科、堺市立
重症心身障害者(児)支援センター等勤務を経て、
2014年4月 さい小児科開設

小児科：小児一般・予防接種・健診

さい小児科

小児科を目指したきっかけは？

すごく単純なきっかけなんです。子どもに接する機会が余りなかったのですが、大学4年の時に姉に子どもが産まれ、とてもかわいくて、小児科医になろうと思いました。

さい小児科の特色、診療の際に心がけていることは？

小児科では感染症による発熱で受診する事が多いですが、問診・診察に加え、溶連菌・アデノウイルス・RSウイルスなど各種迅速検査にて原因検索を行い、血球数迅速測定器、CRP迅速測定器で重症度判定を行っています。精密検査や入院加療が必要な方には地域の総合病院へ速やかに紹介しています。また、感染症対策として、診察室以外にも3つの別診があります。アクセス面では、南海本線の堺駅東口から徒歩3分という利便性に加え、平面駐車場(5台分)があり、広くて駐車しやすいので好評です。

地域医療について

地域の皆様に支えられて2年が過ぎました。微力ながら地域医療の支えの一助になればと考えています。

耳原総合病院への希望・要望

入院・診察を夜間も含め迅速に受けていただけるので、大変助かっています。『未就学児の保護者付き添い無し入院』も対応いただける点はありがたいですね。

最後に一言お願いします

患者さんに『また受診したい』と思っていただけるような地域に根ざした小児科を目指していきたいと思います。



プラットプラット向かいのコンビニが目印。2Fにあります。

ホームページ <http://www.sai-kodomo.com> 設備・機器 血球計数迅速測定器・CRP迅速測定器 スタッフ 医師1名・看護師3名・事務2名



外来診療時間		月	火	水	木	金	土
午前診	9:00～12:30 (順番予約8:30～12:00)	○	○	○	○	○	○※1
	※215:00～16:00	×	○	×	○	×	×
午後診	16:30～18:30 (順番予約68:30～18:15)	○	○	○	○	○	×

休診：土曜午後／日曜／祝日 ※1. 13:00まで(順番予約12:30まで)
※2. 火曜、木曜の15:00～16:00は予防接種・健診の時間帯です(電話予約制)

〒590-0985 堺市堺区戎島町2丁70-1 M・Y2堺駅前ビル2F
TEL.072-275-6631 FAX.072-275-6622



患者さんやご家族の
気持ちに寄り添う

総合診療センターは、在宅・健診・外来・救急・病棟・集中治療と幅広いフィールドを持っています。そのため、各々の部門で看護においても優先度や特性の違いがあります。しかし、全ての部門において看護師に求められる視点は、常に患者さんご家族の気持ちに寄り添い、代弁者として関わるということです。病気に

その人らしい人生、
生活に最善を尽くします

この度「がん支援センター」を開設いたしました。

がんの告知を受けた方の衝撃は図りしれず、その人を取りまく周囲の人々にとっても人生において大きな出来事となります。治療や療養の中で日常生活が変化し、不安や色々な困難に直面する事が予想されます。また一度診断された方は、治療が終了しても、再発の不安を抱えながら過ごされます。センターでは医師やメデイカルスタッフが、予防・診断時期

なり入院生活を送ることは、人生において大きな出来事であり、時には人生を左右することにもなります。そして、患者さんはもちろんご家族も見えない不安や戸惑いを抱えることとなります。センターでは、病院から退院することをゴールとするのではなく、疾患を抱えながら地域社会の中で各々の役割を果たし生活できることをゴールとして一人一人の方々の思いに焦点を当て支援します。

から終末期まで「その人らしい人生・生活をおくる」ことができるよう最善を尽くします。そのために、私たちは専門職としての倫理観をもち、皆さまが意思決定できるよう努めます。「こんなことを聞いてもいいの?」「治療費のことが心配」など、様々な事を相談できる「がん相談支援センター」を設置し、「がん患者サロン」では、これからの生活の一助となるような活動もしております。皆さまの希望を支えながら、伴走者として支援いたします。



がん支援センター
副センター長 西嶋 綾

総合診療センター
副センター長 平井 美香

5月にⅡ期工事完了！ ついに新病院完成！

～フルオープンまつり盛大に開催～

Ⅰ期・病棟工事が昨年4月に完成し、今年5月にⅡ期・地域交流ゾーンの工事が完成しました。待望の耳原総合新病院フルオープンを記念し、5月14日（前夜祭）・15日、「耳原総合病院エリアフルオープンまつり」が開かれました。晴天の中、グランドオープンにふさわしく大いに盛り上がった2日間となりました。



構成劇「耳原病院物語」

同仁会・耳原のこれまでを振り返った、「劇団みみはら」の舞台。ホールいっぱいの観客が固唾をのんで見守りました。



シンポジウム

「患者によりそい地域と共に歩むために」



内壁画

中島裕司先生作
“みみはらの歴史”。
題名は『生命賛歌』



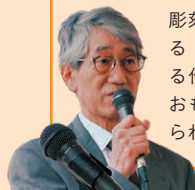
耳原の歌

皆さんから寄せられた歌詞
を元に歌手の野田淳子さ
んに作曲していただき、
まつりで初披露。



いのちのモニュメント

彫刻家・田村務先生による「命の尊さ」を発信する作品。292名の願いやおもいが「手形」に込められています。



MIMIHARAな人

なぜ、今の職業に？

放射線技師の仕事が好きで、全うする気でいましたが、タイミングの問題もあり事務へのお誘いがありました。当然、少し悩みましたが要望されているのであれば…との思いで受け現在に至っています。外から見てのものと実際に事務になるのでは感じ方も、仕事内容も違い刺激を受けています。

趣味／マイブームは？

趣味はバイクツーリングですが時間なく、なかなか行けないのが悩みです。また愛犬と戯れる？こと、現在2頭（最近1頭亡くなり非常にさみしい）

大切にしているものは？

職員間のつながり。最近、各職種間の連携とコミュニケーションの重要性を一層感じるようになった。一人で頑張ることには限界がありますから！

あなたからみた耳原は？

急性期病院を維持しながらでも、医療難民を出さないためにいろいろな部署の職員ががんばっている。忙しい中で病院のために頑張っている人が多い。職員間の仲が良いことも大きな魅力です。

みなさんへのメッセージ

身の回りを見渡して、医療機関に行けない方がいれば、声掛けを行ってほしいと思います。短所もありますが、みなさんと一緒に頑張っていければと思います。

管理事務（放射線技師）/管理事務室
事務次長（元建設事務局長）

この人なくして、新病院建たず。

NARA TAKAYUKI

奈良隆幸

1961年、堺生まれ／1983年、入職
1983年、清恵会 第二医療専門学院卒業
同年、診療放射線技師免許取得、ずっと耳原総合病院
2015年秋に放射線科技師長を経て管理事務に変更
新病院の放射線科技師長時代に建設事務局長兼任



トマトのカップサラダ

食べることは

生きること

6

坂 昇治(調理師)

略歴／平成2年 同仁会に入職。
食養科に配属。
心がけていること：料理の味と見栄えがおいしくなるように、盛り付けをきれいにしています。
同僚の声：とにかくまじめで、仕事はきっちり。持ち味は、小さなことからコツコツと！

GOOD!



材料 2人分 [1人分] エネルギー／240kcal 塩分／1.0g

トマト2個、むきえび80g、アボカド1個、胡瓜1/2本

A [マヨネーズ大さじ1、薄口しょうゆ小さじ1、わさび(チューブ) 小さじ1]

作り方

① むきえびを5分程度ボイルしておく。

② アボカドは縦に種が当たるまで包丁を入れ、種にそって1周する。半分にわり種をくり抜き、皮をむいて1cm角のサイコロ状に切る。胡瓜も1cm角のサイコロ状に切る。むきえびが大きい場合は長さを半分に切る。

③ トマトのヘタから1cm程度下を切り落とし、スプーンを使って中身をくり抜く。

④ ボウルに**A**と②を混ぜ合わせる。

⑤ ③の中に④を盛りつける。

ポイント! トマトをくり抜く際に、スプーンを使って突き破らないようにしましょう(固めで大きなトマトを使うと簡単!)。くり抜いたトマトの中身は、塩コショウ、オリーブオイル、ポン酢で味付けをしドレッシングとして使用してみてもおいしくなります。



皮膚の老化防止に

春先から急に増え始める紫外線は電磁波の一種で、太陽光の一部として地上に届きます。紫外線は人の目には見えませんが、紫外線を浴びると体内では活性酸素が生じ、肌の奥の真皮まで到達し肌の弾力を保つエラスチン・コラーゲンを変性させシワを起しやすくなったり、肌の角化のリズムを乱しメラニンが生成されシミ・そばかすが皮膚にあらわれ、皮膚の老化現象に大きく関わっています。

トマトには、高い抗酸化作用をもつリコピンが多く含まれ活性酸素の消去能力が高く、またビタミンEを含む食材と組み合わせることで、メラニン生成抑制に対して高い効果が知られています。今回のメニューはリコピン・ビタミンE両方が摂れる一品となっています。ぜひ、お試しください。

第2の心臓を鍛える。

ふくらはぎは第2の心臓と言われ、心臓から末端へ送り出された血液をポンプのように循環する機能があります。動かさず、ふくらはぎのポンプ機能が低下すると、むくみや冷え性、疲労がたまりやすく、避難生活者などに起こるエコノミークラス症候群なども引き起こすと言われています。第2の心臓を鍛えてしっかり予防しよう!!

カーフレイズ(かかと上げ)

肩幅に足をひろぎ、イスや壁などで支えながら2秒かけてかかとを浮かせます。

余裕のある方は片足ずつ!

2秒かけてアップ

かかとを床につかない!

注意点

6秒かけてダウン

かかたがギリギリ床につかない所まで6秒かけて降ろします。

8~12回(1セット)を2~3セット行います。
自分に合った方法(負荷)で行いましょう!!

運動トレーナーの どこでも 体操

Lessons 6



健康増進室 運動トレーナー 本部 勇地

略歴／OBC 健康スポーツ学科卒。

20歳で同仁会に入職、健康増進室に配属。

現在、風クリニック勤務。

趣味：ゴルフ

ひと言：健康長寿を目指しましょう!!

同僚の声：いつもおだやかで

みんなに親切な対応をしています。

少しきつい方はイスで!

身体に痛みのある方は必ず医師と相談し、運動中に痛みが出る場合は中止してください。



<http://dog-salunchibi.jimdo.com/>

DOG SALONちび

〒592-0014 大阪府高石市綾園7-5-63 Tel.072-261-0157
営業時間 9:30～19:00 定休日 月曜日・第3火曜日

DOG SALONちび
寒 章子

グルーマー
家庭犬ドッグトレーナー
インストラクター



こうした経験を色々な場所で繰り返し、どのような場所でも緊張しないですむようにしてやるのです。

犬によつては緊張する対象が違います。それぞれの対象に応じたゆるやかな経験を繰り返すことで、その緊張を克服することができるようになります。

飼い主がいつも穏やかな気持ちで犬に接し、過剰な緊張や興奮状態に陥らないように、常にフォローしてやる気遣いを持ち、犬が落ち着いた生活が送れるようにしてやりたいものです。



パートナードッグ
ちび

いのちの
キモチ
6

お勉強中の
とら



犬との 落ち着いた生活

一緒に暮らす犬が落ち着いていることは、犬との生活を楽しむための大事な条件です。

犬がむやみに緊張して萎縮したり、興奮して攻撃的になったりするようななら、飼い主も穏やかな気持ちでいることはできませんし、周りの人にも迷惑です。

犬が落ち着いて暮らせるかどうかは、仔犬の頃の育て方が大きく関わっていると言われていいます。仔犬は怖さを知らず、何にでも興味を持ち何度でもチャレンジをし、どんなことにも積極的な関わりを持つとうとします。これが成長のエネルギーの特性で、この特性を生かして、時々に応じた適切な行動や態度を身につけていくこ

とができるからです。最近ではパピーパーティーやパピークラスという名前で、生後4か月くらいまでの間に他の仔犬と遊ばせ、多くの人と関わらせることで、生活の基礎を育もうとする取り組みが進んでいます。賛成できると思います。

一方では、むやみに緊張したり興奮したりする成犬を街中でよく見かけます。このように育ってしまった成犬は、様々な問題を起こしやすくなりますし、緊張や興奮から呼吸が荒くなり、心拍が早くなるなどで、身体への負担も大きくなり体調を崩してしまうこともあるのです。

このような成犬が過剰な緊張

や興奮状態に陥らないようにするためには、穏やかな気持ちで犬に接し、じっくり時間をかけて、ゆるやかに必要な経験をさせていくことが大切です。

例えば、慣れない場所で極度に緊張してしまう犬には、抱っこをして落ち着かせ、家の前で、車や自転車、通行人や他の犬などを見せたり、街中の音を聞かせたりします。それで犬が緊張せずにいることができたなら、地面におろしてやります。地面でも落ちついていることができれば、少し歩いたり遊んだりしてやりましょう。この時に飼い主は「大丈夫でしょ。怖くないでしょ。」という気持ちを込めて、笑顔で時々フードを与えるとよいと思います。





お困りの際は近くの職員または8番サポートとセンターへお声掛けください。



医薬品副作用被害救済制度について

医薬品（病院・診療所で処方されたもの、薬局等で購入したもの）を適正に使用したにもかかわらず、その副作用により入院治療が必要になるほど重篤な健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付を行う公的な制度が、「医薬品副作用被害救済制度」です。お薬を服用中の方はぜひ、知っておいて下さい。

7種類の救済給付

入院治療を必要とする程度の医療を受けた場合

- 1 医療費：健康保険等による給付の額を除いた自己負担分
- 2 医療手当：入院、通院の区分、治療日数による

日常生活が著しく制限される程

度の障害がある場合（法令で定める程度の障害）

- 3 障害年金：1級／2級
- 4 障害児養育年金：1級／2級
- 5 死亡した場合
- 6 遺族年金
- 7 遺族一時金
- 8 葬祭料

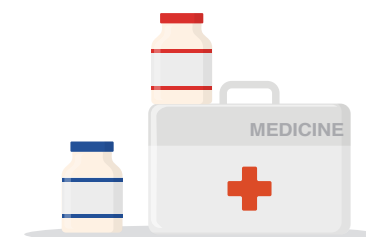
請求について

給付の請求は、健康被害を受けたご本人またはそのご遺族が直接PMDA（医薬品医療機器総合機構）に対して行います。その際に、医師の診断書や投薬証明書など書類の作成が必要となります。当院では医療福祉相談室が窓口です。薬剤師にも気軽に問合わせ下さい。

HPV(子宮頸がん予防)ワクチン接種された方へ

ワクチン接種後に何らかの症状が生じ医療機関を受診した方は、接種との関連性が認定されると、医療費・医療手当が支給される場合があります。支給対象となるのは、請求する日から遡って5年以内に受けた医療に限られますので、至急請求する必要があります。

相談窓口 独立行政法人医薬品医療機器総合機構
救済制度相談窓口 ☎0120-149-931



耳原総合病院 ● 外来診療案内

問合せ先 **072-241-0501** (代表)

		月	火	水	木	金	土
内 科	総合診療センター外来 紹介・午前診	岩崎桂子〈糖尿病〉	松田圭市〈総合内科〉	田端志郎〈総合内科〉	大矢麻耶〈腎臓内科〉	植田祐美子〈腎臓内科〉	緒方浩美(1)〈糖尿病〉 松田圭市(2)(4)〈総合内科〉 岩崎桂子(3)〈糖尿病〉
	総合診療センター外来 紹介・午後診	(予)緒方洋〈呼吸器〉 (予)川口真弓〈リウマチ〉	×	×	(予)緒方洋〈呼吸器〉 ×	×	×
	ER・全日	24時間随時対応 ※TELにて事前にお問い合わせください。					
循環器センター	循環器センター外来午前診	(予)小笹祐	(予)石原昭三	(予)西山裕善	(予)具滋樹	(予)梁泰成	×
	心臓血管外科 午前診	※手術日	×	※手術日	×	(予)井上剛裕	×
消化器センター外来	午前診	(予)山口拓也	(予)外山和隆	(予)岩谷太平	(予)吉川健治	(予)平林邦昭	×
内 科	神内・リハビリ科 午後診	×	×	×	(予)三宅徹也	×	×
	睡眠外来(SAS)夜診	×	(予)渥美正彦	×	×	×	×
外 科	午前診	大腸内視鏡予約外来 9:15～ (予)山口拓也 (予)戸口景介 (予)今井稔	大腸内視鏡予約外来 9:15～ 手術日 平林邦昭	大腸内視鏡予約外来 9:15～ (予)裕野孝治 (予)石田ゆみ	大腸内視鏡予約外来 9:15～ (予)山口拓也 (予)吉川健治 外山和隆(2,4) 今井稔(1,3,5)	大腸内視鏡予約外来 9:15～ 手術日 平林邦昭	大腸内視鏡予約外来 9:15～ (予)戸口景介(1) (予)裕野孝治(2,5)〈乳腺・甲状腺〉 (予)平林邦昭(3) (予)裕野孝治(4)
		※月・水・木に直接来院の方は、当日予約診の医師が交代で診させていただきます。					(予)下肢静脈瘤外来(非常勤)
		×	手術日	×	(予)吉川健治〈肝胆脾腫瘍〉 (予)山口拓也〈ヘルニア〉 (予)裕野孝治〈乳腺・甲状腺〉	手術日 (予)乳腺(非常勤)	×
		(予)麻酔科術前外来 (予)ピロリ菌除菌外来 17:30～19:00	×	×	×	×	×
	夜 診	×	×	大腸内視鏡予約外来 17:30～ (予)平林邦昭/(予)裕野孝治 17:30～19:00	×	×	×
	緩和ケア外科	午前診	×	(予)緩和面談	×	×	×
呼吸器外科	午前診	×	×	×	×	×	(予)非常勤(1)
整形外科	午前診	(予)河原林正敏 (予)吉岡篤志 (予)小松俊介	手術日	(予)河原林正敏 (予)吉岡篤志	手術日 (予)石井崇大〈脊椎外科〉	(予)吉岡篤志〈関節外科〉 (予)小松俊介	×
		(予)吉岡篤志〈脊椎外科〉	手術日	×	手術日/(予)福録潤	(予)吉岡篤志	×
	夜 診	×	×	(予)吉岡篤志 17:30～19:30	×	×	×
脳外科	午後診	×	(予)非常勤 14:30～16:00	×	×	(予)非常勤 14:00～16:00	×
泌尿器科	午前診	交代制 ※新患のみ	(予)田原秀男 (予)橋本土	手術日	(予)田原秀男 (予)松村直紀	(予)松村直紀 (予)橋本土	(予)交代制
	午後診	手術日	検査	手術日	ESWL	検査	×
皮膚科	午前診	×	×	×	×	(予)内田修輔	×
歯科口腔外科	午前診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○
	午後診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	×
産 科	午前診	(予)内田学	(予)三武普	(予)高木力	×	(予)坂本能基	(予)交代制
	午後診	(予)交代制	×	(予)高木力	×	(予)坂本能基	×
婦人科	午前診	高木力／三武普	坂本能基／交代制	内田学／交代制	手術日	三武普／高木力	豊田正海
	午後診	×	×	(予)坂本能基／(予)三武普	手術日	(予)内田学／(予)高木力	×
	夜 診	×	坂本能基 ※17:30～19:00	×	×	×	×
精神科※	午前診	×	(予)非常勤／(予)非常勤	×	(予)非常勤／(予)非常勤	×	(予)非常勤(2,4)
眼 科※	午前診	(予)非常勤	(予)非常勤／(予)非常勤	(予)非常勤	(予)非常勤	(予)非常勤／(予)非常勤	×

※2016年5月～紹介外来を強化し総合診療センターを開院しました。

内科疾患全般は総合診療センター外来でお受けいたします。

紹介状をお持ちでない方は、みみはら高砂クリニックもしくはお近くのかかりつけ医を受診願います。

尚、緊急・救急時のER(救急外来)に関しては24時間対応をさせていただきます。

※医師の休暇等で診療体制に変更がある場合がございます。事前にお問い合わせください。

※呼吸器外科では新規の患者さんのお受け入れはしていません。

※小児科では緊急時(診療・検査・入院など)のみお受け入れ致しております。事前にお問い合わせください。
9時～22時(月～金)9時～17時(土日祭日) 夜間救急診療は18時～21時(月～金 但し祝日を除く)

※小児科一般診療はみみはら高砂クリニック(月～土)受付時間 8:30～11:30

※分娩予約は随時受け入れております。

※精神科は非常勤のみの完全予約制ですので、事前にご予約ください。(緊急のお受け入れはできません)

※土曜日、新規の患者さんのお受け入れはしていません。



認定:2003年11月17日



認定:2005年12月13日

地域医療
支援病院

認定:2012年11月18日

みみはら
VOL.06
Summer

2016年7月1日発行

発行人 奥村 伸二 発行 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院 サポートセンター
〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地 TEL 072-241-0501 (代表)

各医療機関様専用

TEL: 072-241-0324 FAX: 072-241-0208

URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>